

「家がいいね」 第167号

いせ在宅医療クリニック 広報月刊紙

2018.4.3

時間貯蓄銀行の話

大人にも向けた童話の話
ミヒヤエル・エンデの作品
「モモ」は、時間泥棒と盗まれた時間を人間に取り返してくれた女の子の不思議な話です。床屋のFさんが、ふと人生に憂鬱な気持ちになった時を見計らったように、灰色づくめの銀行員が勧誘に来ました。理詰めの説明にFさんは動揺します。「あなたは人生を浪費している。死ねば元々あなたはいなかったように扱われるだろう。ちゃんと暮らしたためには時間が必要なのに。その時間は節約するしかないんです。では計算してみましょう」そして猛烈な時間計算を示すのです。全ては秒数に換算されていました。「人生七十歳とすれば二十二億七千五百二十万秒。これが手持ちの財産」「今まで無駄にしているあなたの時間を計算してみますよ」



睡眠・仕事・食事の時間・老母と語り合いの時間・小鳥の世話・買い物・友人に会ったり合唱の時間・ボランティア活動・窓辺で毎日ぼうつとする時間、合計でFさん四十二歳の人生の時間と同数になり、「無意味な結果ですな」と銀行員は責め立てます。「でも、一日二時間ずつ節約し、銀行に預け続けたら、五年ごとに倍の複利をつけるので、六二歳になったら十六倍、十六億八千九十二万秒が手に入ります。契約すれば貴方も進歩的人間です」Fさんは少し裕福になったものの、言われた無駄な時間を削っても、手元にも何が残る実感がなく、不機嫌でとげとげしくなりました。余暇の時間でさえ慌ただしく詰め込みです。静かになることも不安でたまらず、騒々しい不快な音を立てないと落ち着きません。「時は金なり節約せよ」の街頭標語の陰で、彼の生活は瘦せ細ってゆきました。また街の様相も変わり、旧家は取り壊され、安上がりで画一的な家が建ち並び冷やかになりました。

私たちは現実世界も似てきています。1976年作、モモは時間泥棒に、どう立ち向かうでしょう。

原価計算とは何？

22歳の私はA機械工業
本社に就職し経理部の原価
計算課配属でした。自動車
の部品単価を積み上げ計算
するのです。物品は難しく
ありません。問題は、労働
時間を工程毎に調べ上げて、
金額に評価して入れ込む作
業でした。この時間はコストダウンのために短く
なっても長くはなりません。能率追求のため無駄
を省くという名目で、働く時間のゆとりは削られ、
無理が通るような職場体制が、ガツチリ敷かれて
ゆきます。休日になっても疲れが残ってききました。
結局、私は1年3カ月で退社をしました。この
仕事を、とても続けたくないと思ったからです。
モモを知る前の1974年の話です。



時間の国を旅しよう、それは「今」の旅

モモの童話、時間の守り人マイスター・ホラが言
います。「一人一人が違う自分の時を持つ。本当に
自分のものとする間だけ生きた時間になる。死を
怖がると、生きる時間を盗む輩があらわれるよ。
時間とは生活であり、生活とは人間の心の中にあ
るものなのだよ」生活と治療の時間を引き換えて
いる人を見ると、この言葉を贈りたくなります。

連休の間の診療体制

暦どおりに休みます。

- 4月29日(日)
- 4月30日(月祝)
- 5月1日(火) 開院
- 5月2日(水) 開院
- 5月3〜6日 連休

この間も在宅患者さん
には対応をいたします。



自宅での人生を
最期まで支援します

〒516-0805
三重県伊勢市御園町高向 927
電話 0596-20-8104
ファクス 0596-20-8105
メール homecare@kr.tcp-ip.or.jp
ホームページ <http://isezaitaku.com>

↑バックナンバーはここで閲覧可